

SAISHIN REPORT 2026

さいしんレポート 2026

MINI DISCLOSURE

2025.4.1-2026.3.31

ミニディスクロージャー誌 兼
業務報告書



埼玉縣信用金庫

地域を『つなぐ』ことで持続可能な社会に

平素は埼玉縣信用金庫に格別のご愛顧とお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

本冊子では、当金庫の経営内容や活動実績をご報告いたします。

当金庫は、2023年度～2025年度にかけて中期経営計画「経営計画（2023-2025）～5つのつなぐ～」を実施いたしました。「想い」「まち」「販路」「事業」「知財」という5つの分野を当金庫が着実につないでいくことで、地域の持続可能性を支え、地域の発展に貢献してまいりました。

2026年度からは「経営基盤の強化と人材の育成を通じて地域とともに大きく成長する3年間」と位置づけ、新たな中期経営計画「経営計画（2026-2028）『つなぐ』～次世代への経営資源の継承と地域内連携の深化～」を開始いたします。

- ・経営基盤（ストック収益基盤・システム・堅確な金融業務）を拡大して次世代へと『つなぐ』
- ・人材を『つなぐ』ことで（人材育成・人的資本投資）地域に貢献できる人材を創出する
- ・《さいしん》が地域を『つなぐ』ことで地域の持続可能性を支えていく

この3つの『つなぐ』を循環させながら、地域と《さいしん》がともに大きく成長することを目指してまいります。

引き続き、お客さまの夢の実現のために地域で一番の「聞き上手」を目指し、お客さまに寄り添い、真に頼られる「地域のパートナー」としての役割を果たしてまいります。



理事長

井上 義夫

当金庫の概要

本 部	熊谷市久下4丁目141番地
さいたま営業本部	さいたま市浦和区常盤5丁目15番15号
設 立	1948年2月1日
出 資 金	212億円
会 員 数	177,648名
店 舗 数	97店舗
	(店舗内店舗を除く実店舗数 73カ所)
彩 リ プ ラ ザ	8カ所
ローンセンター	10カ所
常勤役員職員数	1,378名(除く嘱託)

地区(事業区域)

埼玉県	全域
東京都	足立区、葛飾区、荒川区、北区、板橋区、練馬区、豊島区、新宿区、中野区、清瀬市、東村山市、東久留米市、西東京市、東大和市、武蔵村山市、武蔵野市、西多摩郡瑞穂町
千葉県	野田市、柏市(旧沼南町は除く)、流山市、松戸市

茨城県	古河市(旧総和町・三和町は除く)、猿島郡五霞町、猿島郡境町
群馬県	伊勢崎市(旧赤堀町・東村・境町は除く)

(2026年3月31日現在)

詳細な店舗情報はホームページで
ご確認ください。

<https://shop-atm.saishin.co.jp/>



さいしん理念

地域の発展に貢献します
お客さまの夢と共に歩みます
挑戦と誇りに満ちた職場を創造します

《さいしん》の聞き上手宣言!

地域で一番の「聞き上手」になる

私たち一人ひとりが
お客さまの夢の実現に向けて、真摯に向き合い
頼られる金融機関であり続けるために

地域で一番の「聞き上手」を目指します。



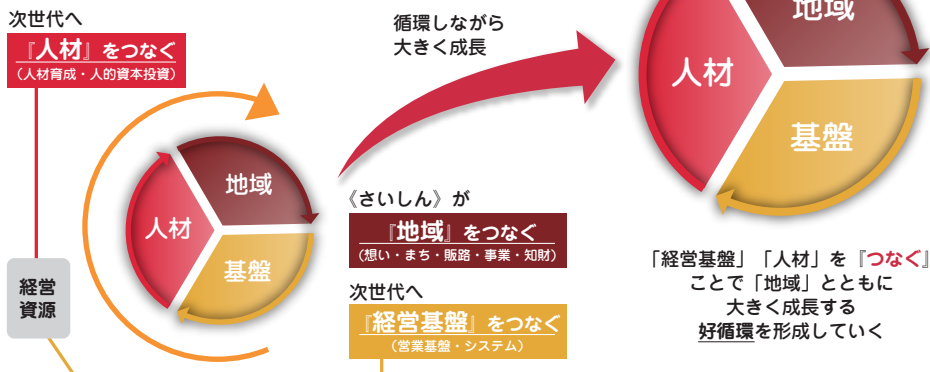
経営計画(2026—2028) 『つなぐ』

「経営基盤」「人材」「地域」の3つの『つなぐ』を循環させながら、
《さいしん》が地域の持続可能性を支えていきます。

中期経営計画 (2026-2028)のコンセプト

次世代への経営資源の継承と
地域内連携の深化

キーワードは
『つなぐ』



項目

具体的施策

経営基盤

- ・ストック収益基盤
- ・システム
- ・堅確な金融業務

- ・預金、融資、預かり資産、複合取引等の拡充
- ・次期勘定系システムへの更改／サブシステムの最適化、IT投資、DXの促進、生成AI活用
- ・「コンプライアンス」「マネロン等金融犯罪対策」「サイバーセキュリティ」の体制強化

人材

- ・人材育成・成長支援
- ・働きがいの向上

- ・研修の拡充、自己啓発・資格取得支援への強化、キャリア支援
- ・処遇・評価改善、福利厚生の改善、活力ある職場の創造

地域

- ・5つのつなぐ
想い・まち・販路・事業・知財

- ・想い：相続対策、不動産マッチング支援
- ・まち：創業支援、さいしんまちづくりファンド
- ・販路：ビジネスフェア、ビジネスマッチング
- ・事業：事業承継、M&A
- ・知財：知財活用支援・コラボ産学官活用支援 など

2025年度トピックス～5つのつなぐ～

中期経営計画に基づき、地域の持続可能性を支えるお手伝いをしております。

地域住民、事業者、来訪者をまちでつなぐ



埼玉県央エリアで「エリアコミュニティで起業しよう！」を開催

「経営の基礎を学ぶ講義」に加え、「地域事業者の拠点見学」を組み合わせたハイブリッド型の創業起業セミナー「エリアコミュニティで起業しよう！」を実施いたしました。4年目となる今回は県央エリアを対象とし、セミナーやまち歩き、コミュニティの見学を行いました。



創業支援拠点「Anonect」を開設

創業支援（創業期5年以内）を中心とした個別相談や成長支援を目的に創業支援拠点「Anonect」を開設。1階にはチャレンジショップを併設し、2階は個別相談スペースと創業者や学生など幅広い人材が集まれるようなインキュベーションスペースを設置。創業を目指す方のための“新しいチャレンジの場”としてどなたでもご利用いただける場所を提供しています。

ビジネスチャンスをつなぐ

「さいしんビジネスフェア2025」

ビジネスマッチングを目的に2年に一度開催しております。リアルとオンラインのハイブリッド型で、当金庫と全国32信用金庫の取引先約250者が出展。展示商談での活発な商談により取引先中小企業の販路拡大や、業種や地域を越えたビジネスマッチングにつながりました。



地域内
プレゼンス向上

安心して将来に備えたい、その想いをつなぐ

相続のご相談をワンストップで

県内8拠点の「彩りプラザ」では、専門知識を持つFPF相談員が、相続対策から遺産整理まで、ワンストップでお客さまのご相談にお応えいたします。彩りプラザへの来店や、相続手続きのご相談については、webからのご予約も可能です。



相続手続きのご相談・ご予約はこちらから



事業をつなぐ 若手経営者の人脈をつなぐ

PIFの取扱い

2024年6月より「ポジティブ・インパクト・ファインانس」(PIF)の取り扱いを開始しており、2025年度末までに累計で26件実行いたしました。企業活動が環境・社会・経済に与える影響(インパクト)を包括的に分析・評価し、ポジティブな影響の増大と、ネガティブな影響の低減に向けた取組みをサポートする伴走型の金融手法です。



さいしん若手経営塾

事業後継者や若手経営者の知識習得や人脈形成支援を目的とした「さいしん若手経営塾」を開講いたしました。外部講師の講義や交流会を通じた取引先企業の経営力向上支援ならびに経営者同士が交流できるプラットフォームを開設し、事業者間の連携を深めています。

「想い」をつなぐ

「事業」をつなぐ

県の花「サクラソウ」をモチーフ

「まち」をつなぐ

埼玉縣信用金庫

「販路」をつなぐ

「知財」をつなぐ

産・学・官をつなぐ 持続可能な社会を将来の世代につなぐ

「開放特許を活用した学生アイデア発表会in埼玉」を開催

公益社団法人さいしんコラボ産学官との連携により、中小企業のための「開放特許を活用した学生アイデア発表会in埼玉」を毎年開催しております。県内6大学、1専門学校より参加する15チームが、斬新な発想で大手企業の保有する開放特許を活用した「商品アイデア」を発表し、県内中小企業を中心とした事業者が、アイデアの商品化・事業化を目指します。

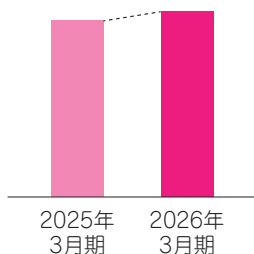
DX体験イベントを開催

「デジタルによる働き方の変革」をテーマとし、取引先企業の社内DXによる業務効率化・生産性向上を支援するために各種デジタルツールのデモンストレーション等を行うイベントです。これまで累計で60回実施し、3,963社が参加しました。



地域の
持続可能性向上
(SDGsの理念共有)

業績ハイライト 2026年3月期

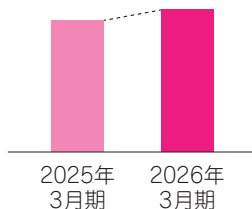


預金積金

2026年3月期 **3兆2,431** 億円

2025年3月期 **3兆2,261** 億円

前期比 **169** 億円 ↑

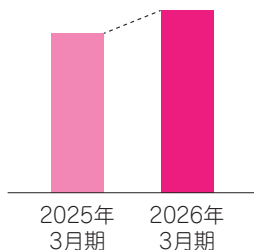


貸出金

2026年3月期 **1兆9,509** 億円

2025年3月期 **1兆9,178** 億円

前期比 **330** 億円 ↑

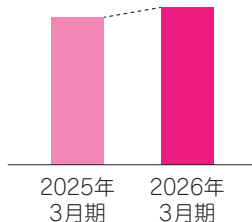


預かり資産

2026年3月期 **3,857** 億円

2025年3月期 **3,373** 億円

前期比 **483** 億円 ↑

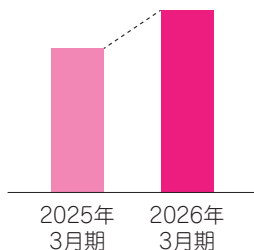


業務純益

2026年3月期 **66.6** 億円

2025年3月期 **62.4** 億円

前期比 **4.1** 億円 ↑

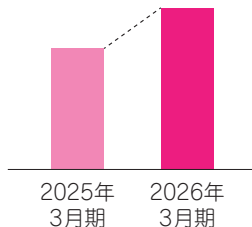


コア業務純益 除く投資信託解約損益

2026年3月期 **96.3** 億円

2025年3月期 **76.2** 億円

前期比 **20.1** 億円 ↑

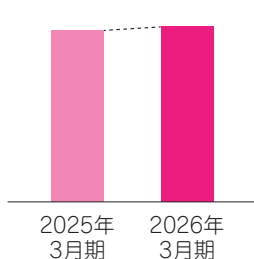


当期純利益

2026年3月期 **55.6** 億円

2025年3月期 **41.6** 億円

前期比 **14.0** 億円 ↑

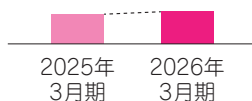


自己資本比率

2026年3月期 **9.26** %

2025年3月期 **9.07** %

前期比 **0.19** pt ↑



不良債権比率

2026年3月期 **1.70** %

2025年3月期 **1.57** %

前期比 **0.13** pt ↑

※単位未満切捨てのため、差額は一致しません。

財務諸表・庶務の概要

貸借対照表(2026年3月31日現在)

資産の部

科 目	金額 (百万円)
現 金	25,585
預 け 金	768,738
コ ー ル オ ー ン	200
買 入 金 銭 債 権	13
商 品 有 価 証 券	12
有 価 証 券	571,096
貸 出 金	1,950,930
外 国 為 替	54
そ の 他 資 産	19,299
有 形 固 定 資 産	27,973
無 形 固 定 資 産	1,191
繰 延 税 金 資 産	16,390
債 務 保 証 見 返	200
貸 倒 引 当 金	△ 8,271
資 産 の 部 合 計	3,373,415

会 長(代表理事) 池田 啓一
理 事 長(代表理事) 井上 義夫
専務理事(代表理事) 橋立 実
常務理事 増田 達也

常務理事 福島 雅也
常務理事 安藤 英美
常勤理事 山鹿 賢一
常勤理事 金森 豪雄

常勤理事 齋藤 邦裕
常勤理事 小川 純子
理 事 田本 松男

各項監査の結果、その適正なことを認めます。 2026年6月

常勤監事 杉山 和伸
監 事 鈴木 努
員外監事 間庭 正雄
員外監事 中島 幸夫

庶務の概要

- 理事会
- 2025年度中に11回開催し、経営に関する重要事項について決議しました。
- 通常総代会
- 2026年6月18日に第79期通常総代会を開催し、決議事項については、それぞれ原案の通り承認可決されました。

●報告事項

第79期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）業務報告、貸借対照表及び損益計算書報告の件

●決議事項

- 第1号議案
- 剰余金処分案承認の件
- 第2号議案
- 定款第15条に基づく会員除名の件
- 第3号議案
- 理事選任の件
- 第4号議案
- 監事選任の件
- 第5号議案
- 理事退任に伴う退任慰労金支給の件
- 第6号議案
- 監事退任に伴う退任慰労金支給の件

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

負債及び純資産の部

科 目	金額 (百万円)
預 金 積 金	3,243,138
借 入 金	12,463
そ の 他 負 債	9,586
賞 与 引 当 金	717
退 職 給 付 引 当 金	78
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	367
預 金 払 戻 損 失 引 当 金	67
偶 発 損 失 引 当 金	586
再 評価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	794
債 務 保 証	200
負 債 の 部 合 計	3,268,000
出 資 金	21,252
利 益 剰 余 金	122,153
(当期未処分剰余金)	7,090
処 分 未 済 持 分	△ 1
会 員 勘 定 合 計	143,405
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 36,982
土 地 再 評 価 差 額 金	△ 1,007
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 37,990
純 資 産 の 部 合 計	105,415
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	3,373,415

損益計算書(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(注)記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

科 目	金額 (千円)
経 常 収 益	42,509,325
資 金 運 用 収 益	33,806,495
役 務 取 引 等 収 益	5,896,447
そ の 他 業 務 収 益	1,097,170
そ の 他 経 常 収 益	1,709,212
経 常 費 用	35,313,899
資 金 調 達 費 用	6,413,380
役 務 取 引 等 費 用	3,454,362
そ の 他 業 務 費 用	982,778
経 費	23,502,572
そ の 他 経 常 費 用	960,804
経 常 利 益	7,195,426
特 別 利 益	114,397
特 別 損 失	20,327
税 引 前 当 期 純 利 益	7,289,495
法人税、住民税及び事業税	1,548,409
法 人 税 等 調 整 額	177,311
当 期 純 利 益	5,563,775
繰 越 金 (当 期 首 残 高)	1,526,574
当 期 未 処 分 剰 余 金	7,090,349

剰余金処分計算書(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(注)記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

科 目	金額 (千円)
当 期 未 処 分 剰 余 金	7,090,349
利益準備金限度超過取崩額	367,137
計	7,457,486
これを以下のように処分いたします。	
剰 余 金 処 分 額	5,924,894
普通出資に対する配当金 (年2%)	424,894
特 別 積 立 金	5,500,000
繰 越 金 (当 期 末 残 高)	1,532,591

本冊子はスマートフォンやパソコンからも見やすくご覧いただけます。
※スマートフォンの場合、2次元バーコードからアクセスできます。

【さいしんレポート2026 WEB版】

<https://www.saishin.co.jp/saishin/disclosure/mini2026/>



【さいしんレポート2026 動画版】

<https://www.saishin.co.jp/saishin/disclosure/movie.shtml>



公式LINE

キャンペーンや地域情報などのうれしい情報をお届けいたします。ぜひ、ご登録ください。

